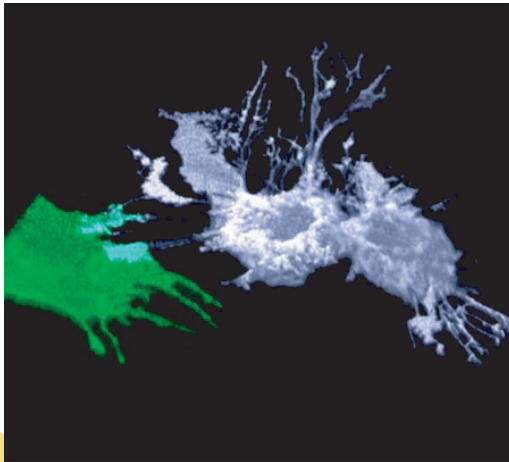


## TRI/4D-VIE

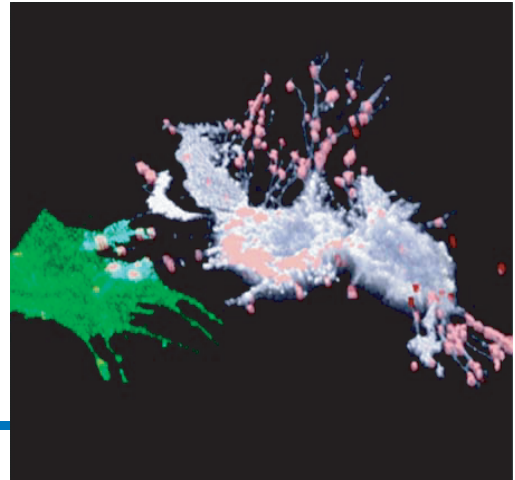
共焦点レーザー走査顕微鏡などから得られる時系列画像をもとにボリューム形態変化を高速に四次元可視化します。培養細胞の成長、細胞内生体分子の運動解析に最適。



(変化前)  
ペプチドによる細胞刺激前

ラット大脳皮質ゆらいアストロサイト細胞  
〈画像〉理化学研究所脳センター  
宮脇敦史先生、濱裕先生

(変化後)  
刺激反応



### リアルタイム観察モニター

細胞運動をリアルタイムでモニターしながら顕微鏡撮影ができます。顕微鏡のタイムスキャンが完了すると自動的に3D像を再構築し、タイムラプスムービーに追加します。

### 細胞運動の追跡観察

細胞が視野から外れる前に視野移動し、常に目的の細胞を視野中心に置いて観察することができます。追跡観察後、時間軸における位置ずれを補正した合成画像を作成しますので、細胞運動を完全に再現できます。

### 細胞運動の測定

タイムラプスムービー上で運動する点をマーキングすることで、細胞運動の速度を測定できます。

### 計測

#### 3D粒子体積の時系列変化計測

- 3D粒子の画像強度の時系列変化測定・グラフ表示
- 指定点の画像強度の時系列変化測定・グラフ表示
- 矩形ROI、楕円ROI、任意形状マスクにより三次元計測領域の指定が可能。指定領域の個数制限なし。

### 仕様

入力画像ファイルタイプ  
tif, bmp, jpg, raw

入力画像ピクセル解像度

8bit, 16bit(モノクロ),  
24bit(カラー)

扱えるボリューム画像サイズ  
(X)1000×(Y)1000×  
(Z)200枚以上

表示スクリーン解像度  
512×512, 1024×1024

表示LUT  
8bit, 12bit

ムービー出力  
(ファイルタイプ) avi, tif, bmp, jpg  
(フレーム数) 36, 72, 任意枚数

3D表示  
半透明、平均値投影、最大値投影



ラトックシステムエンジニアリング株式会社  
〒112-0041 東京都文京区関口1-24-8東宝江戸川橋ビル  
TEL 03-3268-8411 FAX 03-3268-8412  
E-mail info@ratoc.co.jp URL http://www.ratoc.co.jp